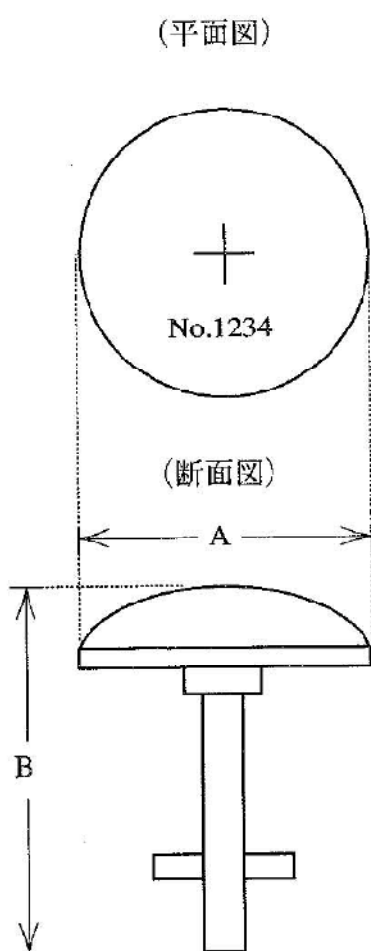


永久標識の規格及び埋設方法

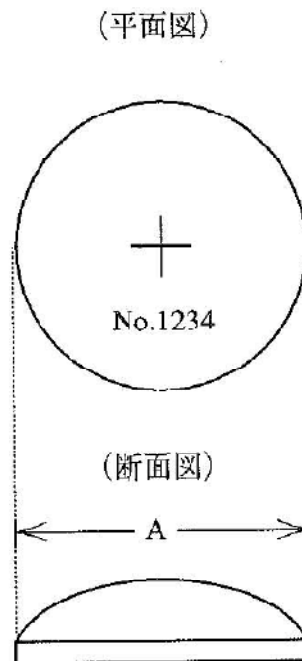
(1) 金属標の形状と標準規格

1) 地上、地下、屋上（その1）埋設用金属標

2) 屋上（その2）埋設用金属標



中央十印の下方に標識番号を記載する。



中央十印の下方に標識番号を記載する。

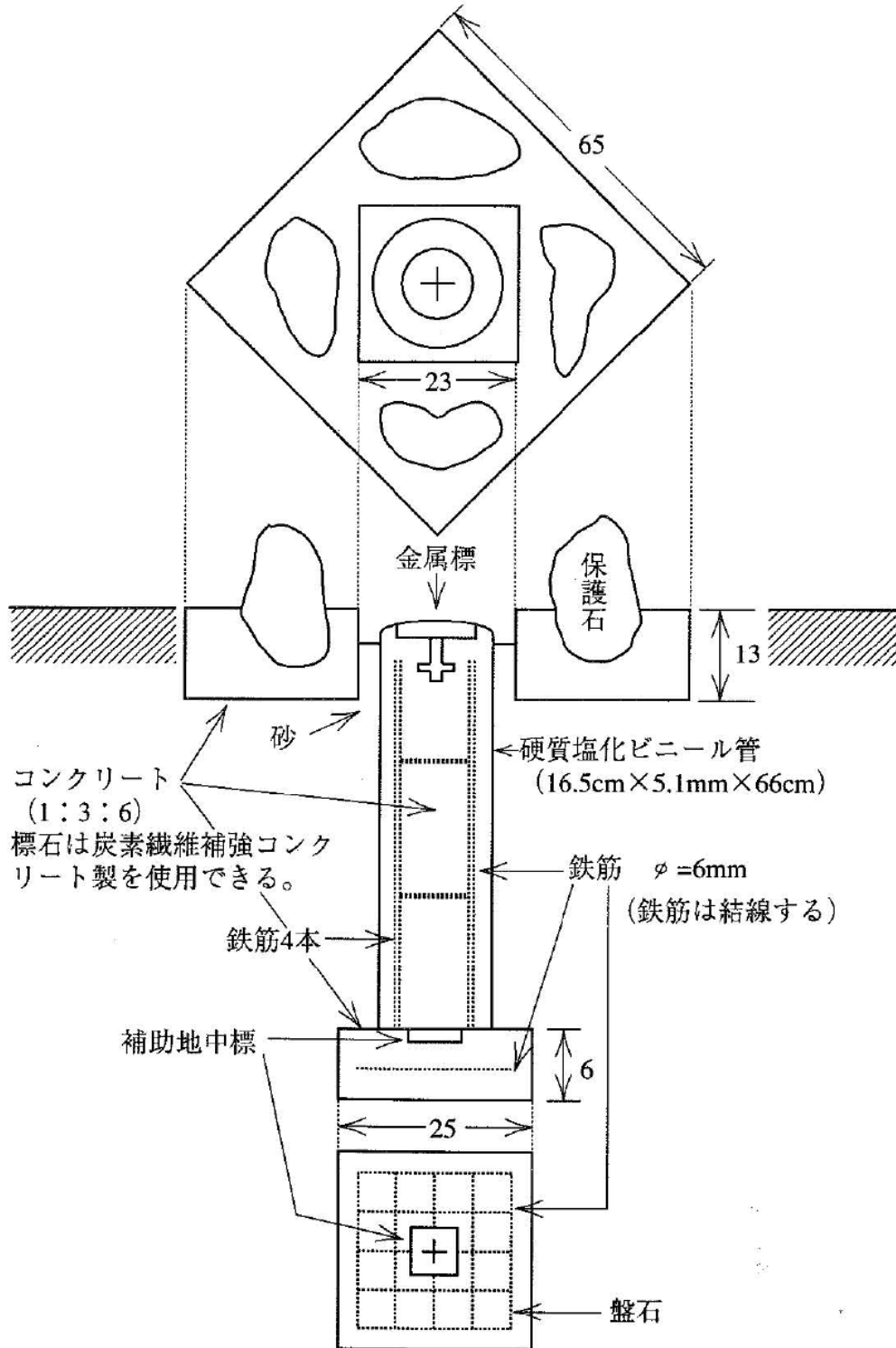
種 類 \ 区 分	A	B	材質
基準点金属標（その1）	cm 8	cm 9	真鍮・ステンレス
基準点金属標（その2）	8	—	
水準点金属標	8	9	

注 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録した IC タグを付加することができる。

(2) 標準埋設形式

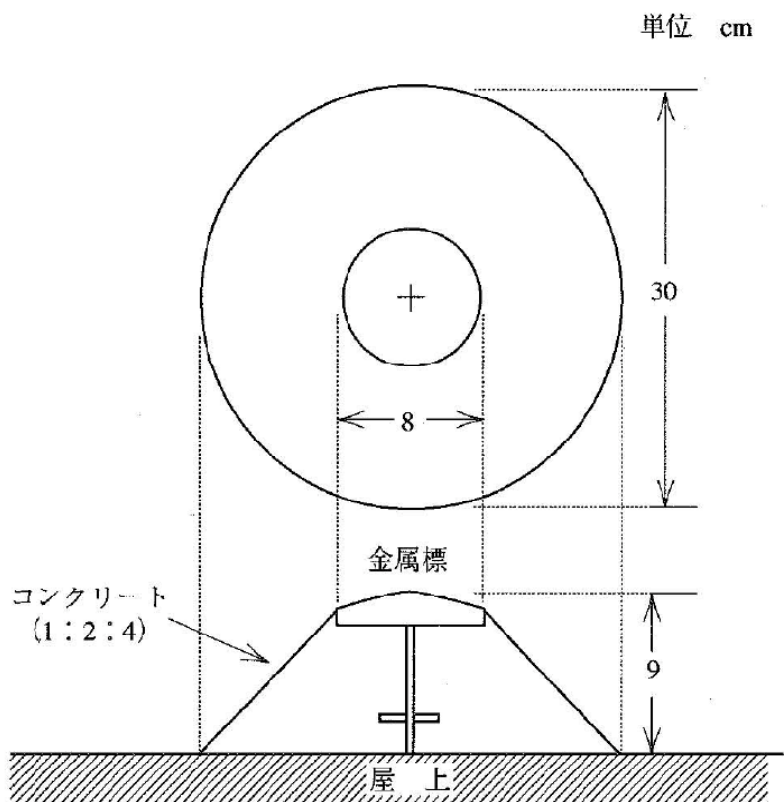
1) 基準点（金属標）地上埋設図（上面舗装）

単位 cm

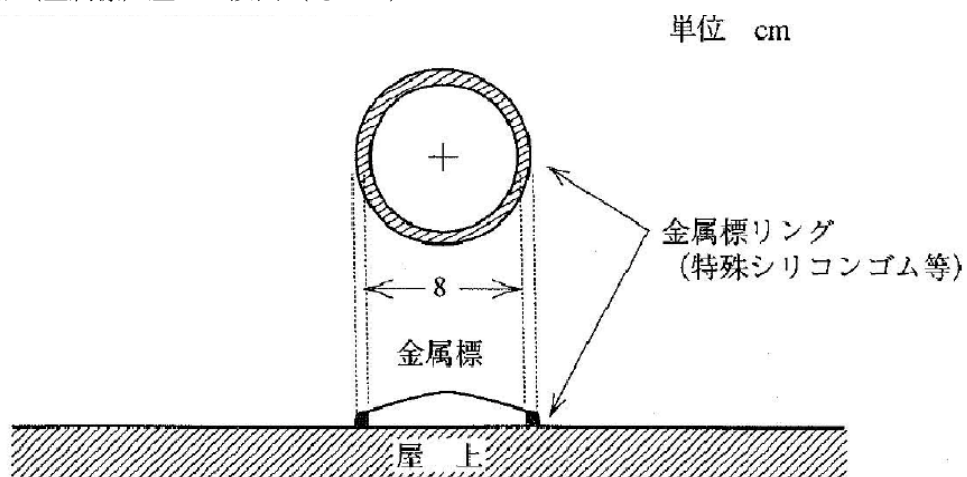


注 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録したICタグを付加することができる。

3) 基準点（金属標）屋上埋設図（その1）



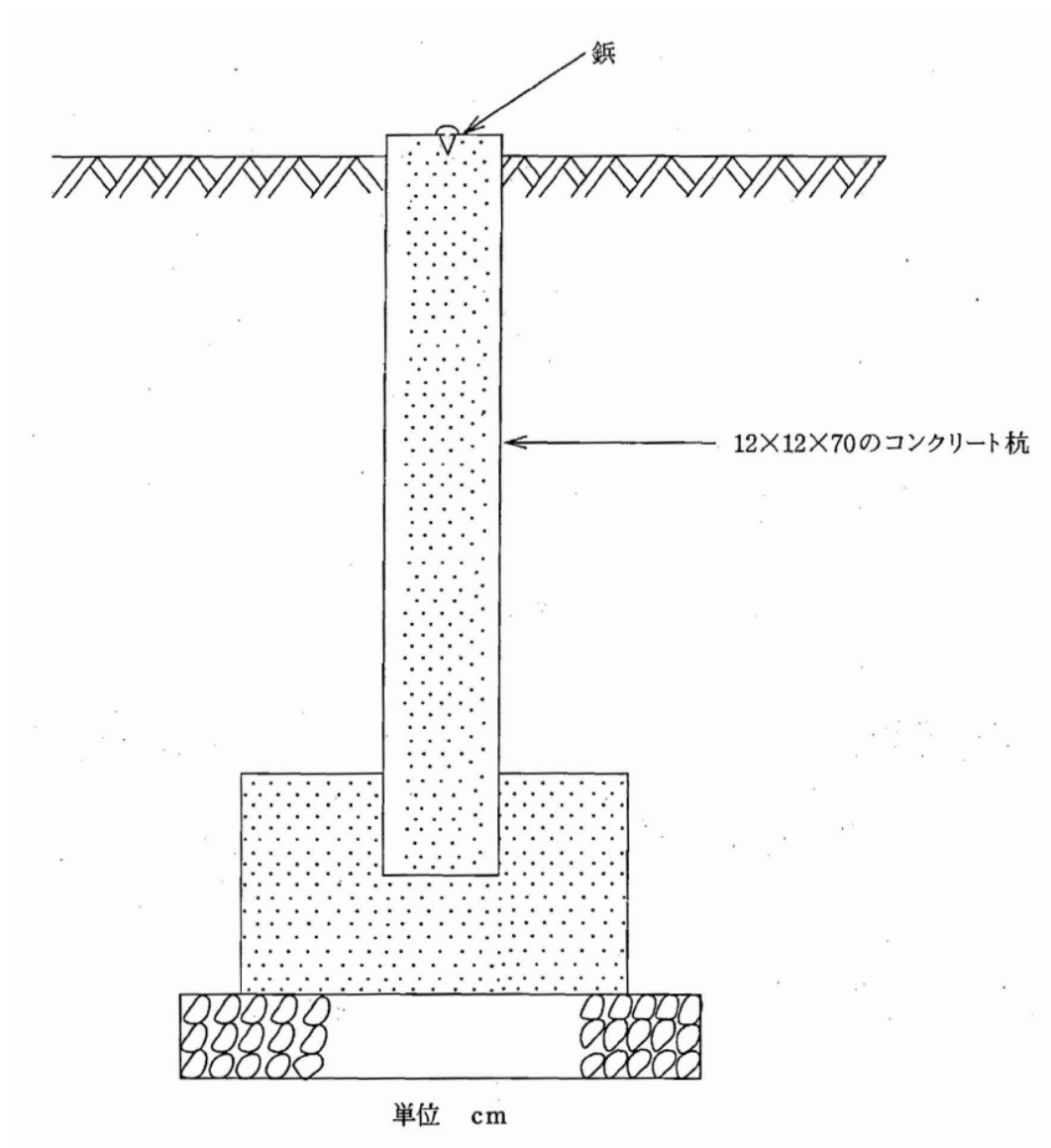
4) 基準点（金属標）屋上埋設図（その2）



注. 屋上面に、接着剤により貼付ける。

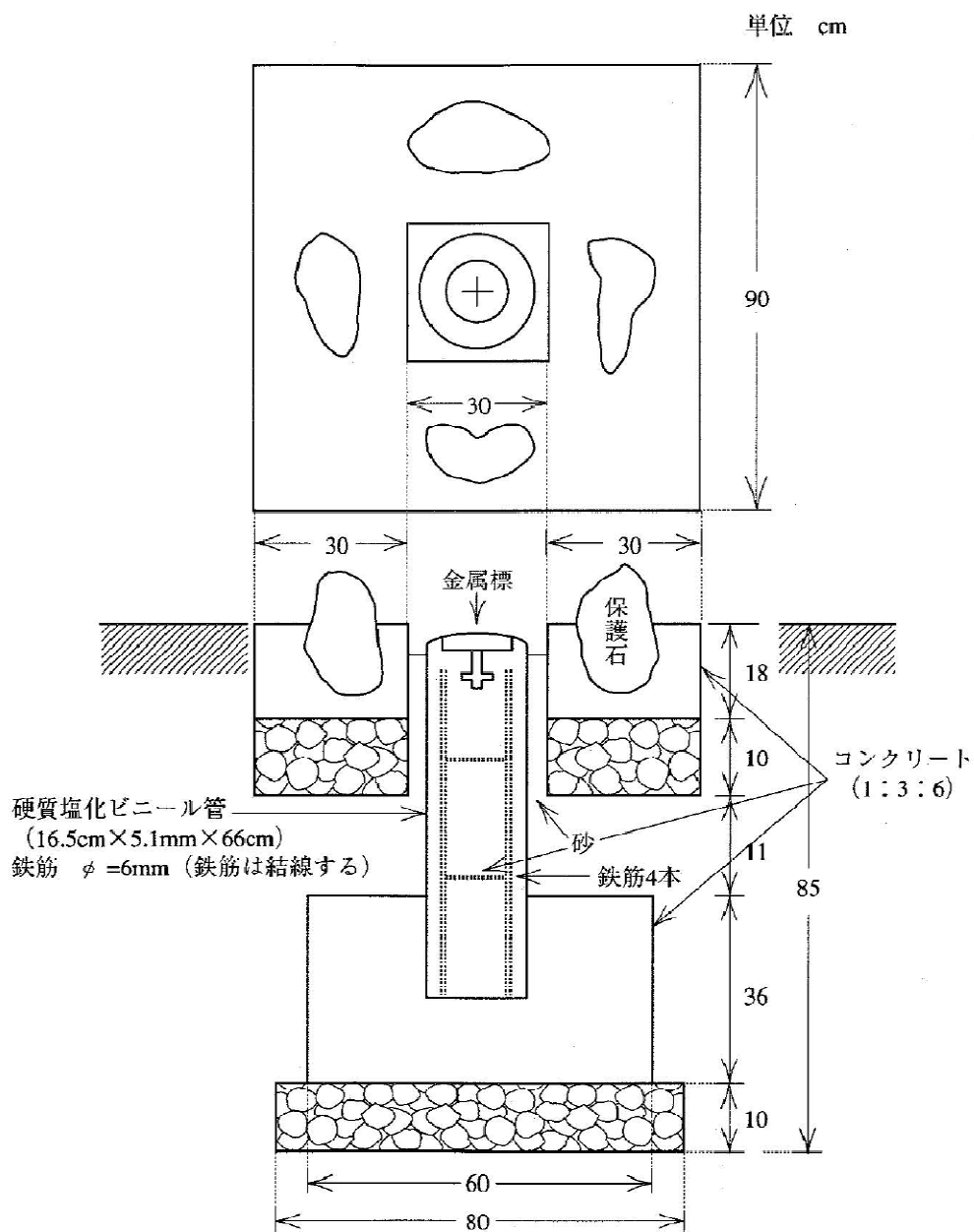
注 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録したICタグを付加することができる。

5) 基準点 (コンクリート杭) 3・4級埋設図



注 確定測量において、計画機関が指定したものにあっては、9×9×90 のプラスチック又はコンクリート杭を埋設することができる。

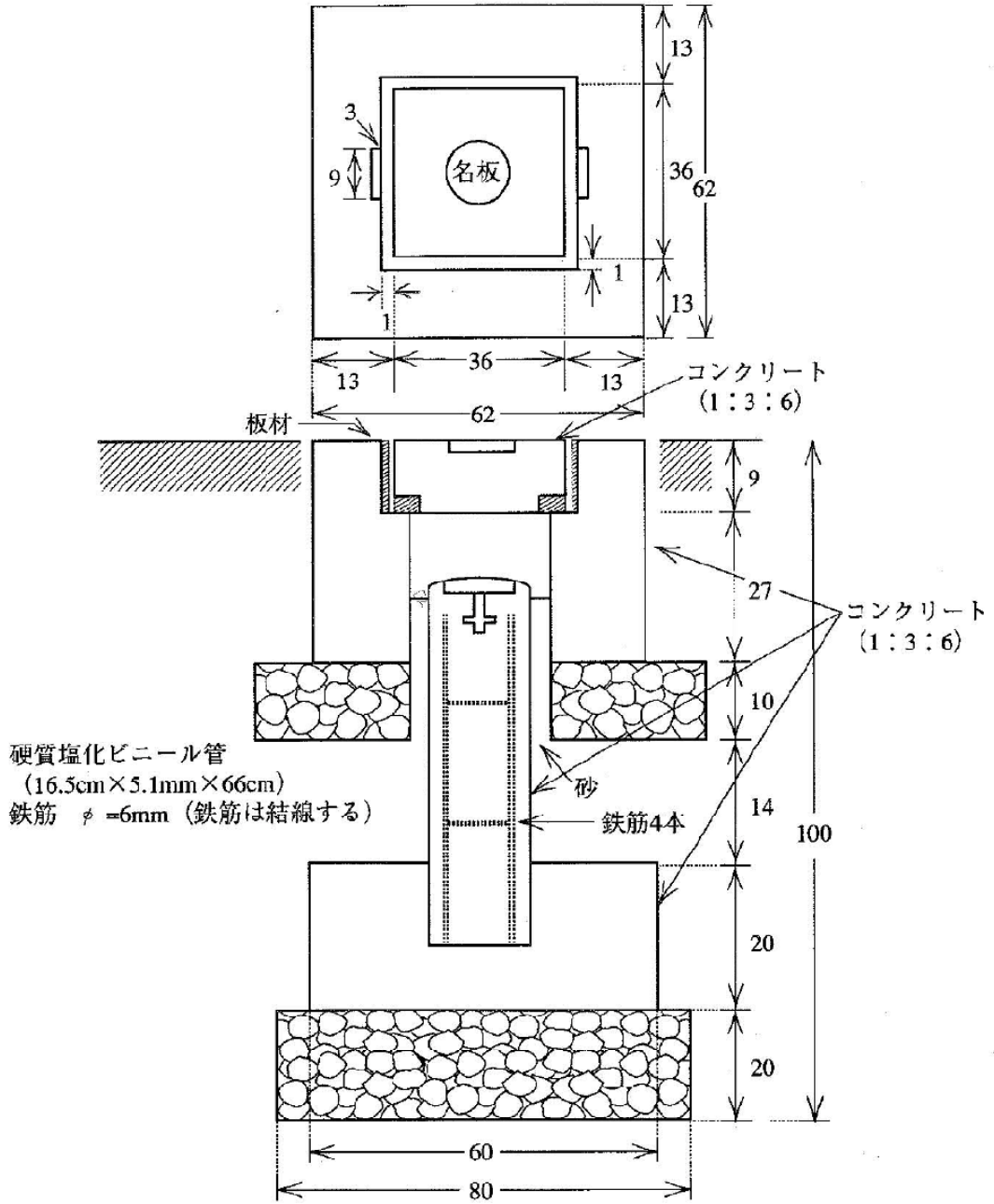
6) 水準点（金属標）地上埋設図



注 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録したICタグを付加することができる。

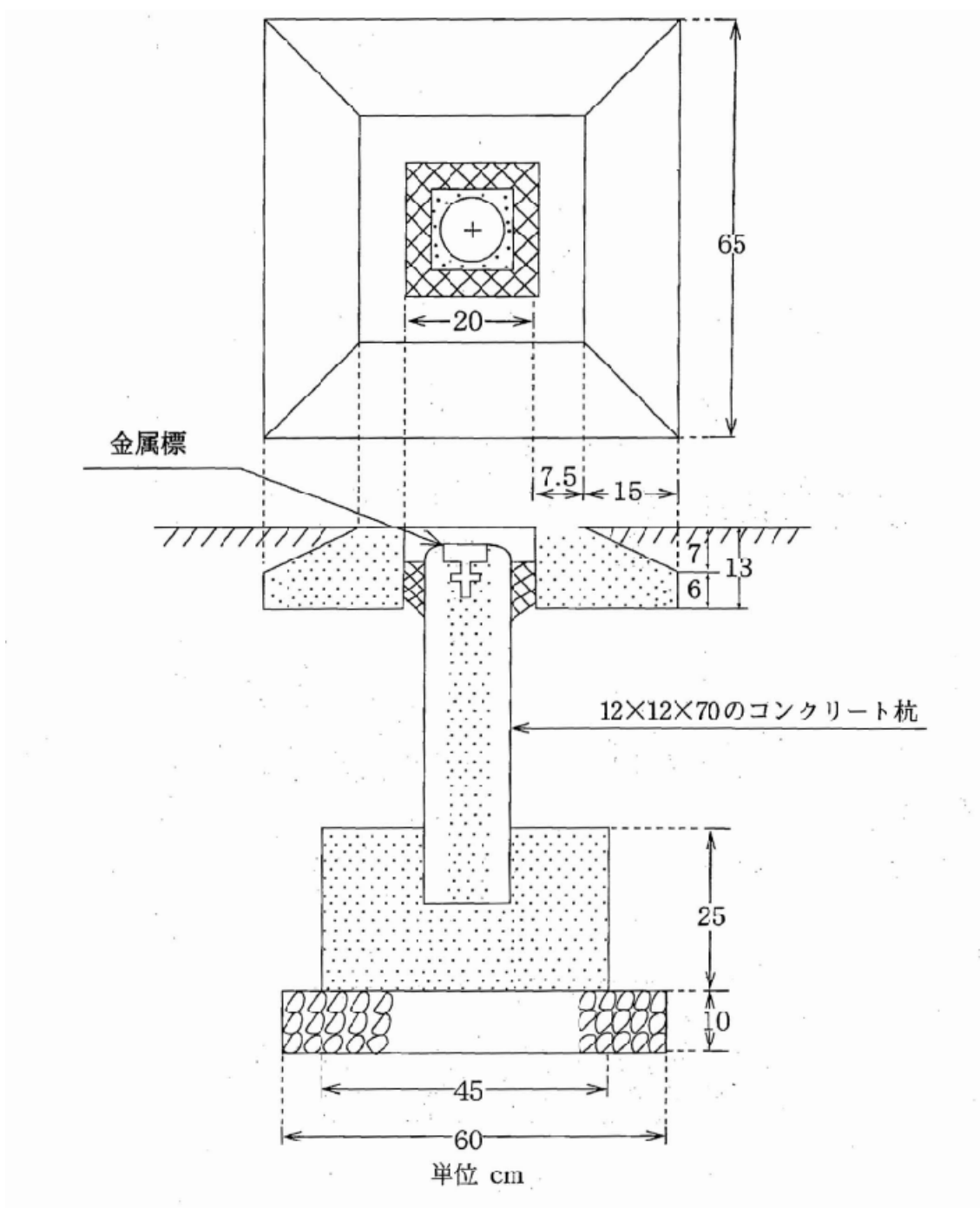
7) 水準点（金属標）地下埋設図

単位 cm



注 永久標識には、固有番号等の付加情報を記録したICタグを付加することができる。

8) 水準点 (金属標) 3・4級地下埋設図



注 土管 (外径 15) 等を使用したコンクリート杭とすることもできる。

(3) 用地境界杭 (境界標識)の規格 (土地改良財産取扱規則抜粋)

昭和 34 年 6 月 9 日農林省訓令第 23 号

平成 8 年 3 月 28 日農林水産省訓令第 9 号最終改正

第 2 号様式 (第 24 条の 2 関係)

境界標識は、コンクリートその他耐久性材料を使用し、大きさは上部 13 センチメートル角以上、長さは地上 30 センチメートル以上とし、上部中心に「+」、側面に「農林水産省」と刻印の表示をする。

ただし、部局長は、土地改良財産である土地の地形、周辺の土地の地形等を考慮して、境界標識の大きさを上部 9 センチメートル角以上の規格のものを定めることができる。

見取り図は、次のとおりとする。

